

「新しい時代の認知症ケア」

～アルツハイマー病の新薬と早期発見・診断・対応の重要性～

最近ご自身やご家族のもの忘れが増えて、「認知症かな?」と、不安になっていませんか。中西亜紀先生から、『新しい認知症ケアについて』のお話と『早めの相談がいかに大事か』を、分かりやすくお話していただきます。ぜひ、ご参加ください。

手話通訳も
ございます

開催日時

令和6年 **11/9** (土)

14:00～15:30 (開場13:30)

開催場所

阿倍野区民センター (大ホール)

阿倍野区阿倍野筋4-19-118

参加費

無料 ・ 申込不要

対象

一般市民・医療・介護・福祉関係従事者

講師

中西 亜紀 先生

大阪公立大学大学院生活科学研究科

認知症ケア・施策学講座特任教授

大阪市立弘済院附属病院などで長く認知症の専門医として活動。大阪市福祉局、厚生労働省老健局などを
経て、今年4月から現職。



注意事項

- 感染予防のためにマスクの着用や入口での手指消毒をお願いいたします。
- 体調が優れない(発熱・咽頭痛・咳・全身痛等の自覚症状がある)場合はご来場は控えてください。
- 当日午前11時時点で暴風警報もしくは特別警戒発表の場合は、講演会は中止します。

主催 : 大阪市阿倍野区医師会 (前日までのお問合せ先:06-6621-1061)

共催 : 阿倍野区認知症強化型地域包括支援センター

協力 : あべのあいあいねっと、阿倍野区在宅医療・介護連携相談支援室
阿倍野区保健福祉センター、あべのオレンジ チーム